

2022年06月28日

血液内科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和4年3月10日一部改正。文部科学省・厚生労働省・経済産業省)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、当施設の医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 血液悪性腫瘍患者に対する同種造血幹細胞移植後早期のタクロリムス血中濃度が予後に及ぼす影響

[研究の目的]

血液悪性腫瘍に対し同種造血幹細胞移植を実施された患者さんにおいて、日常診療で行われている血液検査データを用いて、合併症予防目的に使用しているタクロリムスの血中濃度の平均値を算出し、移植の治療成績の予測に有用であるかを検討する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

血液悪性腫瘍の患者さんで、平成12年1月1日から令和4年3月31日の間に、血液内科に通院・入院された方

○利用する診療情報

診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、臨床情報、治療経過

[外部からの診療情報の提供]

利用する外部施設所持の診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送で、下記の研究組織より本学へ提供されます。

この研究は、香川大学を主幹機関とする多機関共同研究として実施します。

[研究組織]

<研究機関及び研究責任者>

香川大学医学部附属病院 血液内科 医員 久保博之

高松赤十字病院 血液内科 大西宏明

[研究代表者] 香川大学医学部附属病院 血液内科 医員 久保博之

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

・研究代表者における問合せ窓口

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 血液・免疫・呼吸器内科 医員 久保博之

電話 087-891-2145 FAX 087-891-2147